

災害情報の入手、年齢が高いほどテレビ・若いほど SNS

～10代・20代の半数以上が SNS で災害情報を入手～

まとめ

調査結果：

- ① 60代では7割以上、70代で8割以上がテレビで災害情報を入手。10代では5割程度。
- ② 10代・20代の半数以上が SNS で災害情報を入手。一方、60代と70代では2割未満。
- ③ 概ね、女性の方が男性よりもテレビ・SNS ともに災害情報を入手する割合が高い。

■ 調査結果

1. 年齢が高いほどテレビ・若いほど SNS で災害情報を入手

NTT ドコモ モバイル社会研究所では、2019年1月に防災と ICT にかかわる調査を実施。

災害に関する情報(人との連絡・安否確認ではなく、災害発生場所・河川の状況・避難指示等)について、その情報をどのような手段で入手するかを調査。

その結果、年齢が高くなるにつれてテレビで災害情報の入手をしている人が多くなることが明らかになった。60代では男女ともに70%以上が、70代では男女ともに80%以上がテレビで災害情報を入手している。10代は男女ともにテレビで災害情報を入手するのは50%程度だった(図1)。

また、年齢が若い人ほど SNS (Twitter、Facebook、Instagram、LINE など) で災害情報を入手する割合が高いことが明らかになった。10代と20代の半数以上が SNS で災害情報を入手。一方で、年齢が高くなるほど災害情報を SNS で入手する人の割合は低くなり、60代と70代では男女ともに20%未満だった(図2)。概ね、女性の方が男性よりもテレビ・SNS ともに災害情報を入手する割合が高い。

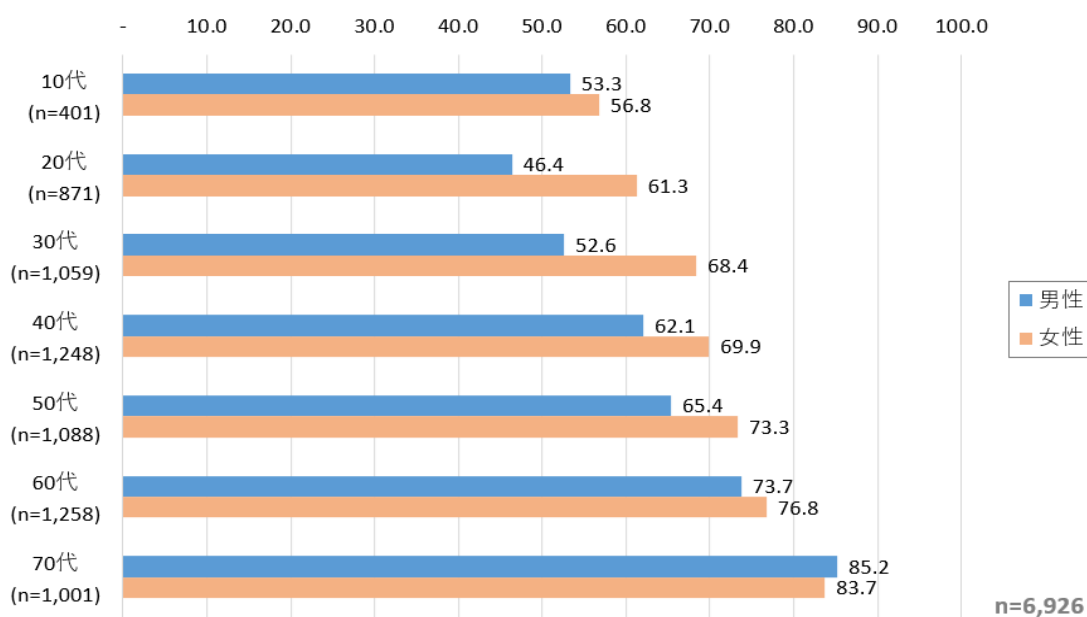


図 1. テレビによる災害情報の入手 (年代・性別)

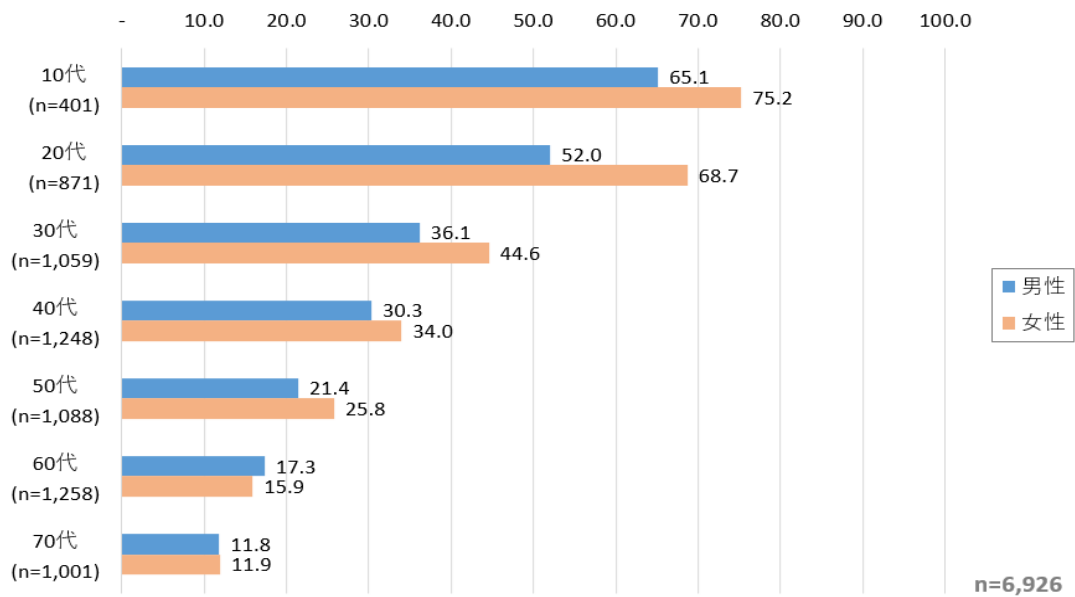


図 2.SNS による災害情報の入手（年代・性別）

■ 調査概要

調査名：「一般向けモバイル動向調査」

調査対象：全国・15～79 歳男女

調査方法：Web

標本抽出法：QUOTA SAMPLING、性別・年齢（5 歳刻み）・居住地域区分のセグメントで日本の人口分布に比例して割付。

調査時期（サンプル数）：2019 年 1 月（6,926）

■ 問い合わせ先

詳細なデータ、質問項目など、ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

株式会社 NTT ドコモ モバイル社会研究所 msri-inq-ml@nttdocomo.com